

第22期第7回 松浦海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和3年10月21日(木) 15時00分から

2 場 所 唐津市水産会館 多目的ホール

3 出席者 松浦海区漁業調整委員

会 長	川 寄 和 正
会長職務代理者	池 田 宏 子
委 員	荒 卷 繁 男
〃	坂 本 安 則
〃	川 口 安 教
〃	梅 崎 博 昭
〃	宮 崎 雅 司
〃	坂 口 正 人
〃	福 良 繁 一

4 臨席者 佐賀県農林水産部水産課
漁業調整担当 係長 寺田 雅彦

海区漁業調整委員会事務局
事務局長 江口 泰蔵
主任主査 川崎 明弘

5 議題及び議決事項

(1) わかめの試験養殖について(協議)

・・・原案どおり承認

(2) その他

・・・委員から遊漁について質疑が行われた

事務局から次回の委員会の日程について説明

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題 1 寺田係長

議題 2 寺田係長、江口事務局長

(2) 質疑応答

【議題（１）について】

（池田委員）

試験養殖理由書の中で、現在唐房地区と浜崎地区等で行われている養殖とは試験養殖のことになるのか。また、その地区の養殖状況報告はされているのか。養殖はうまくいっているのか。

⇒（寺田係長）

区画免許を取った本養殖のことになる。養殖状況のデータはいただいている。県としてはうまくいっていると認識している。

【議題（２）について】

（梅崎委員）

磯場において、遊漁者の鉾による魚突きで漁業者とトラブルになるケースがある。トラブル回避のためにも、磯場において、遊漁者ができる境界線を調整で調べて欲しい。

⇒（寺田係長）

遊漁者ができる漁法については、漁業調整規則により定めている。きちんとした解釈と何に基づいてそのような整理となったのか、簡単にまとめて説明を行いたい。

（川口委員）

遊漁者のエギングでの水イカ釣りが多い。離島は各々漁期を定めている。漁期等の規制はできないのか。遊漁者の釣り禁止等できないのか。

（各委員）

各地先での遊漁者との各漁業種類でのトラブル（LEDの使用等）について質疑応答。

⇒（江口事務局長）

遊漁者とのトラブルについては、本県だけでの問題ではないので、他県の状況等の調査を行いたい。